

青樹会便り

第40号

※青葉の風改め

滋賀八幡病院の季刊広報誌「青樹会便り」第40号をお届けいたします。

❁ 私たちが「家族サポートの会」で期待したいこと

❁ 「家族心理教育」という治療戦略

再発を繰り返しやすい、長期にわたる治療が必要となる疾患においては、治療内容を患者さんご自身やご家族に納得いただくことが大変重要となります。家族心理教育とは患者さんやご家族に対して疾患に対する知識を伝えるとともに患者さんご家族の間で起こる疾患由来の問題を解決していく技術の教育です。家族心理教育は治療戦略の一つであり、安定した服薬継続につながるだけでなく、薬とは独立した再発予防効果があることが知られています。



医師 河村 葵

❁ 家族心理教育の効果

実は、疾患の再発予後は、同居しているご家族の患者さんへの接し方で経過が変わってくることが知られています。同居しているご家族の患者さんへの感情や言動が、批判的であったり情緒的に巻き込まれすぎたりしている状態（患者さんの言動に敏感に反応しすぎている状態）であると、患者さんの再発予後を悪化させます。このような感情や言動は、疾患に対する知識が不足している状況の中で、患者さんの行動が病気の症状と捉えられず、ご家族がやむを得なくとってしまう対処行動であることも多いのです。家族心理教育によって得られた知識や技術により、家族内の精神的負担の軽減を介して家族間の感情・言動を変えることで、再発しにくい家族環境に導くといわれています。なお、従来、家族心理教育の主な対象疾患は統合失調症でしたが、近年では気分障害においても高い再発防止効果が確認されており、今後研究がすすむにつれ、対象疾患はより拡大されるものと思われます。

❁ 当院の取り組み

当院では、このような家族心理教育のエッセンスを存分に盛り込み、ご家族の精神的な負担軽減を期待できる取り組みとして、「家族サポートの会」を定期的を開催しています。心理教育では、ご家族は治療における大切なパートナーであると考えます。ご家族にも治療に参加していただくことで、家族内の精神的な負担の軽減が期待できるだけでなく、患者さんの疾患の予後改善につながると考えられています。

外来診療予定表

	月	火	水	木	金	土
1 診	由 利	山 柁	石 倉	由 利	山 柁	石 倉
2 診	濱 名	山 本	齋 藤	山 本	濱 名	交替医 (予定)
3 診	山 路	青 木 崇	山 路	青 木 崇	佐 藤	—
4 診	佐 藤	青 木 宣	河 村	岡 島	河 村	—
5 診			廣 田			
内 科	—	—	酒 井	—	—	—
循環器	—	—	—	—	—	蘆 原

外来診療は予約制です。事前にお電話でご確認ください。

- ・診 療 時 間 ： 午前9時 ～ 午後5時
- ・診 療 日 ： 月曜日～土曜日 土曜日は平常どおり診療しております。
- ・休 診 ： 日曜 祝祭日 年末年始 (12/29～1/3)

～～ 受診の際は健康保険証をお忘れなく ～～



私たちは、地域住民の心と身体の健康をささえる病院として、
全ての人に等しく医療を提供し、公衆衛生の向上ならびに社会福祉の増進に貢献します。



認知症疾患医療センターおうみのご紹介。



認知症疾患医療センター おうみは、認知症の早期発見、早期治療を目指し、認知症に関する専門医療相談や認知症の鑑別診断を行っています。認知症かな？と思ったらまずはご相談ください。

専門医療相談員がご本人の様子をお伺いし、必要に応じて鑑別診断のための検査・診察の調整をいたします。診察では検査結果やご本人との面談、ご家族の情報などから認知症かどうかを診断し、結果を説明いたします。

※鑑別結果はかかりつけ医にもお知らせしますので、通い慣れた診療所や開業医、病院で治療を継続することが出来ます。



- ➡ 相 談 日 月～金曜日
(土日・祭日・年末年始除く)
- ➡ 相談時間 9:00～16:00
- ➡ 相談方法 来院・面談・電話相談
- ➡ 相談料金 無料
- ➡ 直通番号 0748-33-7106

令和元年 10 月吉日 発行

発行者 公益財団法人青樹会 編集者 公益財団法人青樹会 広報委員会
連絡先 広報室 代表番号 0748-33-7101



臨床心理士 首藤 賢

心理検査について

はじめまして、臨床心理士をしています、首藤(しゅどう)です。幼い頃から慣れ親しんだこの地域において、これまで培った経験を少しでも役立てられればとの想いで、東近江圏域で唯一の「**こころを診る病院**」である当院に勤務することになりました。当院で働き始めてまだ半年で周りの皆さんに色々と教えてもらいながら、外来通院および入院中の患者さまを対象に主に心理検査という形のなかで関わらせていただいています。

皆さんは心理検査にどんなイメージを持っておられるのでしょうか？「何を聞かれるのだろう？」「間違っていることをしているのではないか？」といった、不安を持たれる方も多いのではないのでしょうか。ひとの顔がそれぞれ異なるように、こころにもそれぞれ特有のあり方、ものの見方があります。心理検査は、その特徴を客観的に理解して今後の治療やケアに役立てることを目的にしています。

検査室に入るまでは陰しい顔をしていた患者さまが、検査終了後にはニコニコして退室されていく場面をたびたび経験するなかで**心理検査には、検査器具や説明といった科学的な要素と患者さまに「楽しい」「面白い」と感じさせるく遊びの要素**という二つの要素が備わっている」という先人の言葉を痛感するようになりました。もし心理検査を受けることに不安を持たれている方も**く遊びの要素**に期待して、お気軽に検査を受けていただければと思います。代表的な心理検査には、性格検査、もの忘れなどについて調べる認知機能検査、知能検査などがあります。なお、心理検査を希望される場合は診察の際、医師にその希望をお伝えいただき、御相談いただきますようお願いいたします。

今後も「これからの生活に希望を持ち、患者さまの活力や本来の能力を引き出そうとする関わり」を大切に皆さんと関わっていければと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

認知症の方に対する作業療法について

突然ですが、みなさんは不安な時や心が落ち着かない時にどのように対処されますか？私は YOU TUBE のアウトドア動画をよく観ており、動画を観ている間は不安な気持ちが和らぎます。他にも、体を動かすことが好きな方はスポーツをしたり、手芸やゲームに没頭してみたり、お菓子をのんで気持ちを落ち着ける方もいらっしゃると思います。

アルツハイマー型認知症になると、数分前に見たり聞いたりしたことが思い出せなくなったり、同時にいくつかの作業が行えなくなったりします。こういった**症状が生じると不安に駆られ、気持ちを落ち着けることが難しく、何か物事に取り組もうという意欲もなくなってしまう**。

作業療法では、人が生活するうえで必要な行為を作業としてとらえ、

- ①生きる(ご飯を食べる、服を着替えるなど)
- ②働く(仕事をする、洗濯をするなど)
- ③楽しむ(習い事をする、趣味をするなど)

この3つをベースに作業活動を治療・援助の手段として用いていきます。長時間一つの作業を行うことが難しいときは時間の配分を調整したり、工程が複雑な場合は一つずつ取り組めるように工夫したり、その方の持てる力が発揮できるように関わっていきます。

私は現在、認知症治療病棟で勤務をしています。一昨年度までは生活機能回復訓練として作業療法士1名が担当していましたが、昨年度からは同時に精神科作業療法を行うことになりました。この取り組みにより、一部の時間を作業療法士2名で対応しており、入院患者様に対して更なる内容の充実を図ることができるのではないかと考えています。



作業療法士 中岡 圭



青樹会野球部活動報告

青樹会野球部は、野球を通じた人間形成を目的に、医療人を育み、全国大会での勝利を目指しながら活動しています。

チームは 1955 年に創部し、過去には国民体育大会、中部日本都市対抗大会での優勝。天皇賜杯でのベスト 4 をはじめ数々の成績を収めて参りました。

今年度は、多くの強豪チームがひしめく近畿地区で「第 58 回近畿春季軟式野球大会」で優勝、更に「国民体育大会近畿ブロック大会」を勝ち抜き、10月上旬に茨城県で開催された本国体へ出場致しました。

本国体では初戦の熊本県に 4-3 で勝利を飾ることが出来ましたが、翌日の 2 回戦では、全国屈指の強豪である静岡県に 2-3 で敗れる結果となりました。目標のベスト 4 以上には届きませんでした。本県にとって 5 年ぶりの本国体 1 勝、また敗れたものの天皇賜杯優勝チームを相手に最後まで互角に戦えたことは、悔しさの中にも部員 1 人 1 人の心に新たな火を灯した結果であったと思っています。

部員達は諸先輩方が築き上げた功績に敬意を表し、2 度目の全国優勝という新たな歴史を刻むことを目標に、医療現場で勤務する傍ら練習、強化試合に励んでいます。社会人になっても野球というスポーツに真剣に取り組む姿には心が打たれるものがあります。機会がございましたら是非とも球場に足を運んでいただき普段の職場では見ることのできない姿を楽しんでください。

今後も医療従事者としての使命を怠らず、皆様のご期待にお応えし、元気の源となれる様、感謝の気持ちを胸に、更に上を目指しチーム一丸で邁進する所存です。

監督 西田 幸司

